

平成29年度 基本事業評価シート（平成28年度実績評価）

政策 05 活力にあふれるまち
施策 02 商工業の活性化
基本事業 02 地域商業の充実
主管課： 経済課
関係課： 企画課、都市計画課

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
市民	市内の店舗が増えて利便性が高まり、市内で買物する市民の増加を目指す。

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

市内で便利に買物ができると思う市民の割合						(%)	経済課
基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)		
82.00	73.00	74.40	77.50	80.00	85.00		
向上指針	上がると良い	(状況) 基準値から7.6ポイント減少していますが、前年度からは1.4ポイント増加しました。 (原因) 市内、隣接市の大規模商業施設撤退による影響が表れているようです。特に、みずき野地区での満足度が低く（53.4%）、市内レベルよりも居住地区レベルの利便性が求められています。 また、新たな大規模商業施設の出店が減少し、市内商業の目に見える動きが少なくなったことも一因と考えられます。					
対前年度	横ばい						
目標達成度	低						
次年度課題	課題とする						

基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値（H33）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 基本事業に係るコスト（単位：千円）

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	140,032	138,253	137,205	133,696	131,892
人件費	0	0	2,280	0	0
トータルコスト	140,032	138,253	139,485	133,696	131,892

4 基本事業の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

市内経済活性化を目的に、平成26年度から3年間で、市内に本社・本店のある事業者によるリフォーム工事対象で住宅リフォーム資金補助事業を実施しました。 また、北守谷地区で撤退した大規模店舗については、新たな事業者が参入し、地域商業の利便性を維持できることとなりました。 市内商業施設の利便性を図るため、今後も商工会、大規模店舗、商業事業者等と連携し、地域商業の充実を促進する必要があります。なお、守谷駅前賑わい創出事業は、平成29年度からアワーズもりや管理事業として実施します。	推進状況	一部停滞あり
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持

5 基本事業を構成する事務事業の評価

[illegible]